

発行者

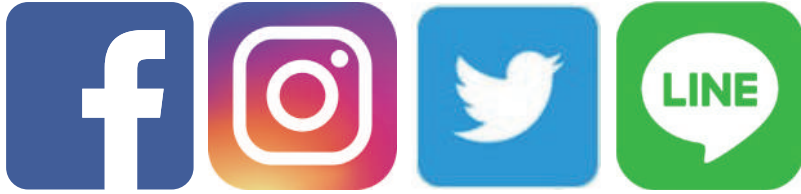
公明党豊島区議団

豊島区南池袋 2-45-1 豊島区役所内公明党控室

TEL : 03-3981-1428



SNSでは活動状況を**連日**配信中



西山ようすけの“**としまるNews**”
豊島区内の情報をお届けしています。
平日の日中にSNSで配信中です。

公式ホームページは
QRコードから ▶



または

西山ようすけ

検索

コロナ禍で狭間に生まれた子どもへの支援を求める要望 と生活保護世帯の冷房器具設置支援を求めました。

昨年のコロナ禍における全国民への特別定額給付金（10万円）は、4/27までに住民登録された方が対象でした。一方、今年1月からは東京都の新生児応援事業として、10万円相当のサービスが給付されています。よって昨年4/28以降の新生児は給付の対象外になりました。そこでこの狭間の期間中に出生した約1,400人を対象に支援を求め、給付が開始されました。

生活保護世帯には現在冷房設置費の支給がありますが、支給要綱改正前に保護開始した172世帯が未支給であるため、このほど対象に加えるよう要望したものです。



区立中学校の自閉症・情緒障がい特別支援学級の整備 についての申し入れを行いました。



公明党区議団は、8月25日区立中学校の自閉症・情緒障がい特別支援学級の整備についての申し入れを金子教育長、教育部長、指導室長に対して行いました。

区立小学校は南池袋小学校1校ですが、同校を卒業し中学生になると、整備がされておらず、普通級で教育を受けるしかなく多くの生徒が不登校、ひきこもりになる恐れがあります。教員の人員配置、予算的な問題も含んでいますが、ご要望されている方がいるのも事実です。早期整備を訴えました。

一人の声を誠実に。② ようすけの実績レポート

区営上池袋2丁目アパート併設の集会所前ベンチを交換。

集会所前には老朽化したベンチがあり、木製の為ささくれて安全な状態にないとの利用者からの声を受けて、区住宅課に交換の要請をしておりました。

このほど真新しいベンチになり、安心してご利用いただけます。



交換前

上池袋



交換後

東上線下板橋駅近くの踏切手前に誘導（ドット）線を整備。

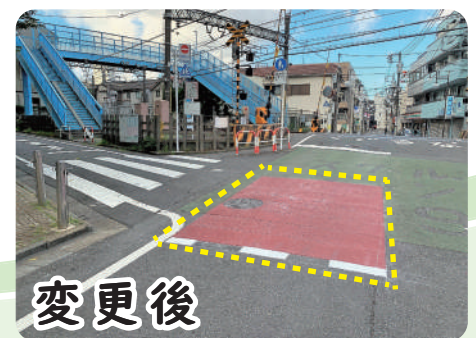
この踏切は、朝夕など長時間下りたままになります。自動車が停止線から2台停止すると、画面左の道路から右折できなくなる状況でした。できれば停止線を引きたいところですが、どうしても警察の許可が出ませんでした。そこで区道路整備課の裁量で誘導線を引いてもらい、あわせて停止されにくいよう赤色舗装を施していただきました。これにより、車両の通行が少しでも緩和されることが期待できます。

10年越しになりましたが、やっとの思いです。



変更前

袋本町



変更後

北池袋—下板橋駅間にある5号踏切車止めの支柱間隔を広げて、車いすや自転車の通行を容易に。

この踏切は、自転車を除く車両通行禁止踏切の為、車止め支柱が4本設置されていました。近隣からは、自転車の通行に支障があるとの陳情を受けて調査したところ、支柱の間隔が60～72cmしかなく、バリアフリー法での車いすの通行に不適格な状態でした。区道路整備課を通じて東武鉄道に改善を要望し、このほど110cm程度の間隔に広げていただきました。安全安心な地域づくりに、これからも頑張っていきます。



袋本町

西山ようすけは「誰もが安心して暮らせる豊島区」を目指し、活動を続けてまいります。